

【施策の体系】 5 スポーツ・レクリエーション

【政策】 第1項 生涯スポーツの充実

【施策】 (1) スポーツ・レクリエーション活動の推進

【第3期入間市教育振興基本計画の掲載ページ】 P 3 1

主 な 取 組	スポーツ・レクリエーションに親しむ機会の充実						担当課	自己評価
							スポーツ推進課	B
取 組 状 況	市民が週1回以上、何らかのスポーツ・レクリエーションに関わり、継続的に実践するためのきっかけづくりとして、教室・大会等を実施している。							
前 年 度 の 課 題 ・ 改 善 点	新型コロナウイルス感染症の影響により、実施予定であった教室や大会が実施できなかった。例年並みに教室・大会を実施できるよう対策等を検討する。							
令 和 4 年 度 実 績	教室・大会の総参加者数が 5319人であった。							
指 標 及 び 説 明	【指標】 市主催の教室・大会・イベントへの参加者数						【説明】 市主催の教室・大会・イベントへの参加者数により、市民のスポーツ・レクリエーションに対する関心度を判断するもの。	
	単位	現状値	実 績 値					目標値
指 標 の 推 移	人	R 1 平時	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 8 平時
		7732	平時					9870
		R 2 有事	5319					R 8 有事
		1610						1880
自 己 評 価 の 主 な 理 由	新型コロナウイルス感染症がたいふ落ち着き、ほとんどの教室・大会を実施することができたが新型コロナウイルス感染症の影響により、事業への参加者数の減少が見られたため。							
課 題 及 び 改 善 点	市民が週1回以上、何らかのスポーツ・レクリエーションに関わる機会（教室や大会の実施）を提供するため、減少傾向にある参加者数を増やす対策を検討する。							

【施策の体系】 5 スポーツ・レクリエーション

【政策】 第1項 生涯スポーツの充実

【施策】 (1) スポーツ・レクリエーション活動の推進

【第3期入間市教育振興基本計画の掲載ページ】 P 3 1

主 な 取 組	スポーツ・レクリエーション事業の推進						担当課	自己評価
							スポーツ推進課	A
取 組 状 況	健康増進を目的とした、ラジオ体操会などの事業や、駅伝競走大会などの競技力向上及び目的達成度を確認する大会を実施している。							
前 年 度 の 課 題 ・ 改 善 点	新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度は市民ゴルフ大会のみの実施となってしまった。諸々のスポーツ・レクリエーション事業・大会においてコロナ対策を検討し、実施できるようにする。							
令 和 4 年 度 実 績	スポーツ・レクリエーション事業・大会を11事業実施することができた。							
指 標 及 び 説 明	【指標】 設定困難						【説明】 -	
	単位	現状値	実 績 値					目標値
指 標 の 推 移	-	R 1 平時	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 8 平時
		-	平時					-
		R 2 有事	-					R 8 有事
		-						-
自 己 評 価 の 主 な 理 由	今年度を実施を予定していたスポーツ・レクリエーション事業・大会について、コロナ禍以前と同程度、実施することができた。							
課 題 及 び 改 善 点	スポーツ・レクリエーション事業・大会についてはコロナ禍以前と同程度、実施することができたが、今後は例年実施している事業・大会の実施のみならず、市民のニーズや市の方針に合わせ、廃止や新設を含めて、事業・大会の企画を検討していく。							

【施策の体系】 5 スポーツ・レクリエーション

【政策】 第1項 生涯スポーツの充実

【施策】 (1) スポーツ・レクリエーション活動の推進

【第3期入間市教育振興基本計画の掲載ページ】 P 3 2

主 な 取 組	関係団体との連携						担当課	自己評価
							スポーツ推進課	A
取 組 状 況	市民のスポーツ活動の充実を図るため、市スポーツ協会や市スポーツ推進委員協議会等と連携をとり、事業等を実施している。							
前 年 度 の 課 題 ・ 改 善 点	新型コロナウイルスの影響により、市スポーツ協会や市スポーツ推進委員協議会との会議・事業実施ができず、連携をとることが難しい状況であったため、市スポーツ協会や市スポーツ推進委員協議会と会議の開催方法や事業の実施方法などを書面や ZOOM などの対面形式をとらない方法で話し合い、連携をとれるようにする。							
令 和 4 年 度 実 績	市主催の事業について、市スポーツ協会と共催開催することで保険料の支払いや事業実施の判断など、連携を図り実施することができた。また、市スポーツ推進委員と連携をとり、話題となっているスポーツの教室を実施することができた。							
指 標 及 び 説 明	【指標】 設定困難				【説明】 -			
指 標 の 推 移	単位	現状値	実 績 値					目標値
	-	R 1 平時	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 8 平時
		-	平時					-
		R 2 有事	-					R 8 有事
-							-	
自 己 評 価 の 主 な 理 由	市スポーツ協会や市スポーツ推進委員等と連携して教室や大会を実施でき、市民のスポーツ活動の充実に向けた取組を実施することができたため。							
課 題 及 び 改 善 点	市スポーツ協会との連携を図り、市民のニーズに合った新しい教室・大会の実施やニーズがなくなってしまった教室・大会の代替え案等を模索すること。							

【施策の体系】 5 スポーツ・レクリエーション

【政策】 第1項 生涯スポーツの充実

【施策】 (1) スポーツ・レクリエーション活動の推進

【第3期入間市教育振興基本計画の掲載ページ】 P 3 2

主 な 取 組	スポーツ・レクリエーションの表彰						担当課	自己評価
							スポーツ推進課	A
取 組 状 況	スポーツ振興を図るため、優秀選手や優秀団体の表彰や奨励を行っている。							
前 年 度 の 課 題 ・ 改 善 点	新型コロナウイルス感染症の関係で関東大会や全国大会などの優秀選手・優秀団体と認定する大会がほとんど中止となり、大きく減少した。次年度以降は開催する大会が増えると予想されるため、表彰や奨励金を行っていることを周知し、多くの方に申請いただけるよう周知していく。							
令 和 4 年 度 実 績	スポーツ賞の受賞者が72名、奨励金の交付者が150名であった。							
指 標 及 び 説 明	【指標】 スポーツ・レクリエーション大会出場選手奨励金の申請件数				【説明】 奨励金の申請件数により、市民の競技スポーツにおける活躍度を判断します。			
指 標 の 推 移	単位	現状値	実 績 値					目標値
	件	R 1 平時	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 8 平時
		29	平時					40
		R 2 有事	34					R 8 有事
4							5	
自 己 評 価 の 主 な 理 由	奨励金の規定・内規の見直しを行った結果、奨励金の対象となる大会が増え、奨励金を例年より多く交付でき、スポーツの振興を図れた。							
課 題 及 び 改 善 点	スポーツ賞の規定についても市スポーツ協会と今後見直しを行い、様々な方が受賞できるように進め、スポーツ振興を図っていく。							

【施策の体系】 5 スポーツ・レクリエーション

【政策】 第1項 生涯スポーツの充実

施 策	(1) スポーツ・レクリエーション活動の推進			
施 策 評 価	主な取組	担当課	自己評価	総合評価
	スポーツ・レクリエーションに親しむ機会の充実	スポーツ推進課	B	B
	スポーツ・レクリエーション事業の推進	スポーツ推進課	A	
	関係団体との連携	スポーツ推進課	A	
	スポーツ・レクリエーションの表彰	スポーツ推進課	A	
学 識 経 験 者 意 見 等	<p>スポーツ・レクリエーション事業・大会において、コロナ禍以前と同程度の11事業実施していること、市主催の教室・大会・イベントの参加者数がコロナ禍以前の水準に戻りつつあることを評価いたします。</p> <p>またポストコロナに向けて、課題及び改善点として挙げられている通り、市スポーツ協会等の関係団体との連携を図り、市民のニーズに合わせ、教室・大会の廃止や新設などさらなる充実に向け検討を進めることを大いに期待いたします。</p>			

【施策の体系】 5 スポーツ・レクリエーション

【政策】 第1項 生涯スポーツの充実

【施策】 (2) スポーツ環境の整備

【第3期入間市教育振興基本計画の掲載ページ】 P32

主 な 取 組	スポーツ指導者等の充実						担当課	自己評価
							スポーツ推進課	B
取 組 状 況	スポーツ指導者及びレクリエーション指導者の資質の向上と活動機会の提供を図ることを目的に、指導者養成や資質向上つながる。							
前 年 度 の 課 題 ・ 改 善 点	指導者や保護者の為の栄養講座を開催したが、指導者の参加が少なかった。指導者の参加を得られるよう、時期・内容周知の検討が必要である。							
令 和 4 年 度 実 績	指導者養成の講座として、「スタートコーチ養成講習会」をスポーツ少年団とともに開催した。							
指 標 及 び 説 明	【指標】 設定困難				【説明】 -			
指 標 の 推 移	単位	現状値	実 績 値				目標値	
	-	R1 平時	R4	R5	R6	R7	R8	R8 平時
		-	平時					-
		R2 有事	-					R8 有事
-							-	
自 己 評 価 の 主 な 理 由	指導者向けの講座「スタートコーチ養成講習会」をスポーツ少年団とともに開催したが、スポーツ少年団関係の資格を得られるものであったため、スポーツ少年団関係者以外の参加がなかったため。							
課 題 及 び 改 善 点	スポーツ少年団など限られた指導者の養成だけでなく、部活動指導者やスポーツ団体指導者など指導者の資質向上に向けた講座等を開催する。							

主 な 取 組	スポーツ施設の整備						担当課	自己評価
							スポーツ推進課	A
取 組 状 況	公共施設マネジメント事業計画に基づく、スポーツ施設の長寿命化及び非構造部材の耐震化を目的とした改修工事の計画的な推進。スポーツ施設を安心かつ快適に提供するための整備。							
前 年 度 の 課 題 ・ 改 善 点	令和3年度に実施設計を行った武道館・黒須地区体育館の改修工事を令和4年度に予定していたが、財政事情により令和4年度は黒須地区体育館1館の改修に変更した。							
令 和 4 年 度 実 績	令和3年度から繰越した藤沢地区体育館と、4年度に計画していた黒須地区体育館の2館の改修工事を完了した。							
指 標 及 び 説 明	【指標】 改修工事实施率				【説明】 年度で予定する改修工事实施率			
	単位	現状値	実 績 値					目標値
指 標 の 推 移	%	R 1 平時	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 8 平時
		-	平時					-
		R 2 有事	100					R 8 有事
		-						-
自 己 評 価 の 主 な 理 由	契約工期（藤沢：令和3年12月17日～令和4年8月31日、黒須：令和4年8月8日～令和5年2月24日）内に、遅滞なく工事完了したため。							
課 題 及 び 改 善 点	施設改修にあたっては、障害者も含めただれもが利用しやすい施設を目指した改修を行う。							

【施策の体系】 5 スポーツ・レクリエーション

【政策】 第1項 生涯スポーツの充実

【施策】 (2) スポーツ環境の整備

【第3期入間市教育振興基本計画の掲載ページ】 P 3 2

主 な 取 組	地区体育館の活用						担当課	自己評価
							スポーツ推進課	B
取 組 状 況	地域住民を中心とした地区体育館の円滑かつ柔軟な利用調整。地区住民の生涯スポーツ活動を促進するための事業実施。							
前 年 度 の 課 題 ・ 改 善 点	コロナ禍の影響より体調確認や施設利用人数等の制限を設けているため、平時の利用状況には戻っていない。							
令 和 4 年 度 実 績	※1月末実績時点で令和3年度1月末実績 94,424 人と並ぶ利用者数。							
指 標 及 び 説 明	【指標】 地区体育館5館の利用者数				【説明】 地区体育館5館の利用者数合計			
指 標 の 推 移	単位	現状値	実 績 値				目標値	
	人	R 1 平時	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 8 平時
		160,014	平時					170,000
		R 2 有事	94,679					R 8 有事
99,179		※1 月末実績					100,000	
自 己 評 価 の 主 な 理 由	<p>コロナ禍による利用制限及び地区体育館改修工事の影響により、利用者が平時より減少しているため。</p> <p>※改修工事の影響で、令和3年度は西武地区体育館で6ヵ月、藤沢地区体育館で3ヵ月の休館期間が発生し、令和4年度は藤沢地区体育館で5ヵ月休館、黒須地区体育館で7ヵ月の休館が発生した。また、施設改修工事による利用停止期間が発生した際には、別の地区体育館や学校体育施設を代替利用するなど利用者の活動場所の確保に取り組んだ。</p>							
課 題 及 び 改 善 点	コロナ禍による利用制限の解除と、当該施設を使用した事業実施により、利用者数の増加を目指す。							

【施策の体系】 5 スポーツ・レクリエーション

【政策】 第1項 生涯スポーツの充実

【施策】 (2) スポーツ環境の整備

【第3期入間市教育振興基本計画の掲載ページ】 P 3 3

主 な 取 組	学校体育施設の開放						担当課	自己評価
							スポーツ推進課	A
取 組 状 況	学校体育施設開放事業（体育館・校庭）の円滑な実施。							
前 年 度 の 課 題 ・ 改 善 点	コロナ禍の影響により体調確認や消毒作業の実施等の制限を設けているため、平時の利用状況には戻っていない。							
令 和 4 年 度 実 績	※1月末時点で令和3年度1月末実績 92,453 人を超える利用者数。							
指 標 及 び 説 明	【指標】 学校体育施設の利用者数				【説明】 学校体育施設開放対象24校合計の年間利用者数			
指 標 の 推 移	単位	現状値	実 績 値				目標値	
	人	R 1 平時	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 8 平時
		129,248	平時					140,000
		R 2 有事	108,277					R 8 有事
63,059		※1 月末実績					70,000	
自 己 評 価 の 主 な 理 由	<p>コロナ禍による利用制限がある中で、使用ガイドライン等を遵守するWithコロナでの団体活動が浸透し、利用者数が令和3年度より増加した。また、施設改修工事による利用停止期間が発生した際には、別の学校体育施設を代替利用するなど活動場所の確保に取り組んだ。</p>							
課 題 及 び 改 善 点	コロナ禍による利用制限の解除と学校教育活動に支障のない範囲での利用施設の拡充により、利用者数の増加を目指す。							

【施策の体系】 5 スポーツ・レクリエーション

【政策】 第1項 生涯スポーツの充実

施 策	(2) スポーツ環境の整備			
施 策 評 価	主な取組	担当課	自己評価	総合評価
	スポーツ指導者等の充実	スポーツ推進課	B	B
	スポーツ施設の整備	スポーツ推進課	A	
	地区体育館の活用	スポーツ推進課	B	
学校体育施設の開放	スポーツ推進課	A		
学 識 経 験 者 等 意 見 等	<p>スポーツ指導者等の充実に際して、課題及び改善点で示されているよう、スポーツ少年団指導者だけでなく、部活動指導者やスポーツ団体指導者も含めた指導者養成や資質向上をご検討いただきたいと思います。事業計画に基づくスポーツ施設の改修工事を適宜実施されており、また地区体育館や学校体育施設を積極的に活用し、地域住民の生涯スポーツ活動促進、健康・体力づくりに寄与されていることを評価いたします。</p>			

